「ヤロスラヴリ州投資プレゼンテーション」のご案内

2019年10月16日

日露貿易投資促進機構事務局(ロシアNIS貿易会)

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、ロシアNIS貿易会では、来る11月7日(木)、ミロノフ知事を団長とするヤロスラヴリ州代表団の来日を機に、下記の要領で「ヤロスラヴリ州投資プレゼンテーション」を開催いたします。

ヤロスラヴリ州は、首都モスクワから約300km北東に所在し、外国企業も多く進出している有望地域です。日本企業では、コマツ及び武田薬品が同州に工場を建設し、現地生産を行っています。

今回のプレゼンテーションでは、ヤロスラヴリ州政府より同州のビジネス環境と投資プロジェクトについての報告のほか、同州へ進出している日本企業(コマツ及び武田薬品工業)ならびにロシア企業(Rファーム)から活動事例をご紹介いただきます。またプレゼンテーション終了後には、ヤロスラヴリ州企業とのビジネスマッチング(個別面談)も予定しています。

本行事へ参加ご希望の方は、別紙1「プログラム」をご参照のうえ、別紙3「参加申込書」にて、<u>11</u> <u>月5日(火)までに</u>一般社団法人ロシアNIS貿易会宛に**Eメール**(webmaster@rotobo.or.jp)もしくは FAX(03-3555-1052)にてお申込みください。

<u>ヤロスラヴリ企業とのビジネスマッチング(個別面談)をご希望の場合は、「参加申込書」の所定欄に必要事項をご記入の上、11月1日(金)までにお申込みください</u>。面談希望者が多い場合には、ヤロスラヴリ州側と相談して面談相手を決めますので、ご希望に添えない場合があることを予めご了解ください。

<u>定員になり次第、締切日前にお申込みの受付を終了</u>させて頂く場合がありますので、ご関心の向きはお早目にお申込みいただけますようお願い申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

- ◆日 時:2019年11月7日(木) 10:00~11:45 プレゼンテーション
 - 12:00~13:30 ヤロスラヴリ州企業とのビジネスマッチング
- ◆会 場: ホテルニューオータニ ザ·メイン 宴会場階 鳳凰の間

※ビジネスマッチングの会場は「鳳凰の間」の前室となります。

〒102-8578 東京都千代田区紀尾井町4-1 TEL:03-3265-1111(代)

http://www.newotani.co.jp/tokyo/info/access/index.html

- ◆主 催: 一般社団法人ロシアNIS貿易会、ヤロスラヴリ州政府
- ◆協力: 在日ロシア連邦大使館、ロシア連邦通商代表部
- ◆参加費: 無料 / ◆定員: 100名
- ◆プログラム: 別紙1参照 / ◆言語: 日口同時通訳
- ◆連絡先: (一社)ロシアNIS貿易会ロシアNIS経済研究所 担当:中居、片岡

TEL:03-3551-6216/6218 FAX:03-3555-1052 Email:webmaster@rotobo.or.jp

ヤロスラヴリ州投資プレゼンテーション プログラム

◆日 時: 2019年11月7日(金) 10:00~11:45 (ビジネスマッチング 12:00-13:30)

◆会 場: ホテルニューオータニ ザ・メイン 宴会場階 鳳凰の間

◆司 会: 明石 和彦 (一社)ロシアNIS貿易会 専務理事

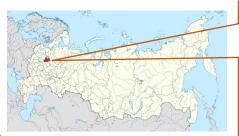
時 間	プログラム				
09:30~10:00	レジストレーション				
10:00~11:45	【ヤロスラヴリ州投資プレゼンテーション】				
10:00-10:10	◆開会挨拶				
	山添 茂 (一社)ロシア NIS 貿易会副会長/丸紅㈱副会長				
	在日ロシア連邦大使館もしくは在日ロシア連邦通商代表部の代表(予定)				
	ドミトリー・ミロノフ ヤロスラヴリ州知事				
10:10-10:15	◆署名式				
10:15-10:45	◆ヤロスラヴリ州のビジネス環境と投資プロジェクト				
	ドミトリー・アヴデーエフ ヤロスラヴリ州副首相				
10:45-10:55	0:55 ◆ヤロスラヴリ州への日本企業の進出事例①:コマツの事例				
	細谷 和志 Komatsu Manufacturing Rus, LLC、General Director, CEO				
10:55-11:05	◆ヤロスラヴリ州への日本企業の進出事例②: 武田薬品工業の事例				
	武田薬品工業㈱ (発言者は確認中)				
11:05-11:20	◆ヤロスラヴリ州におけるロシア企業の活動事例:Rファームの事例				
	アレクセイ・レピク Rファーム会長(実業ロシア会長/露日ビジネスカウンシル議				
	長)				
11:20-11:45	◆質疑応答				
12:00-13:30	◆ヤロスラヴリ州企業と日本企業とのビジネスマッチング(個別面談)				
12:00-13:30	※ 会場は「鳳凰の間」の前室となります。				

ヤロスラヴリ州の概要

ヤロスラヴリ州はロシアの首都モスクワ市から北東約300kmに位置し、州人口は126万人。 州都ヤロスラヴリ市(61万人)は美しい景観をもつロシアの古都、2005年にユネスコ世界文化遺産に認定されており、観光業も盛ん(2017年の観光客数は360万人)。

産業としては、機械製造業(自動車エンジン・部品、航空機部品、タービン等)、化学・石油化学 (石油製品、塗料)、製薬業が発展しており、これら分野への外国企業の進出も多い。

例えば、機械製造業ではコマツ(日本、建機)、Safran Aircraft Engines(仏、航空エンジン)、GE (米、ガスタービン)、石化・化学部門ではDu Pont(米、塗料)、Fuchs Oils(独、減摩材)、また製薬業では武田薬品工業(日本)、TEVA(イスラエル)、Besins Healthcare(ベルギー)などが進出し、ヤロスラヴリ州で現地生産を行っている。







イリヤ・プロポク教会

(一社)ロシア NIS 貿易会 ロシア NIS 経済研究所 宛て(担当:中居、片岡)

FAX:03-3555-1052 / E-mail:webmaster@rotobo.or.jp

ヤロスラヴリ州投資プレゼンテーション 11月7日(木) 10:00~11:45 ホテルニューオータニ ガーデンタワー 宴会場階「鳳凰の間」 参加申込書

締切日:11月5日(火)

	和切口: 川月5日(火)
(1)申込者氏名	英文表記
(2)勤務先名称	
英文表記	
(3)所属部署	
英文表記	
(4) 役職	英文表記
(5)勤務先TEL	
(6) E-mail	
	◇ヤロスラヴリ州企業とビジネスマッチング(個別面談)を希望する場合、別添「ビジネスマッチング実施概要」に掲載している企業情報の番号と、面談を希望する企業/団体名をご記入ください。
(7) ヤロスラヴリ州の 企業とのビジネスマッ チング (希望者のみ)	① 第一希望: No
時間:12:00-13:30 (1件当り20-30分) 会場:「鳳凰の間」 の前室	③ 第三希望: No. ※ビジネスマッチング(個別面談)の締切日は11月1日(金)です。 ※面談言語は、基本的には英語(もしくはロシア語)を基本としますが、ヤロスラヴリ側が4~5名の日露通訳を手配すると聞いており、英語(またはロシア語)で対応できない場合には、日露通訳を利用できる可能性があります。 ※面談希望者が多い場合はヤロスラヴリ側と相談し面談相手を決めますので、ご希望に添えない場合もあることを予めご了解ください。

※個人情報の取扱には十分注意し、当案件以外の目的では使用いたしません。

ヤロスラヴリ州企業とのビジネスマッチング 【実施概要】

プレゼンテーション実施後、今回のヤロスラヴリ州代表団に同行する企業・団体とのビジネスマッチング(個別面談)を予定しています(1件当たりの面談時間は20~30分)。

たいへん貴重な機会になると思われますので、ぜひ積極的にご参加ください。ビジネスマッチングへの参加ご希望の方は、別添の参加申込用紙の所定欄に、面談をご希望される企業・団体の番号と企業・団体名をご記入の上、ご返送ください。

◆日 時:2019年11月7日(木) 12:00~13:30

◆会 場:ホテルニューオータニ ザ・メイン 宴会場階 鳳凰の間 前室

【参加予定のヤロスラヴリ州の企業】

	会社名	分野	面談相手	面談言語
1	ルスカヤ・メカニカ社	スノーモービル・四輪バギー の製造・販売	モジャイコ社長	英語、ロシア語
2	エルディン社	電動機・電気駆動装置の製 造・販売	アフノフ第1副社長	英語、ロシア語
3	レギュリャートル社	パイプライン用バルブの製 造・販売	グーセフ技術部長	確認中
4	ウグリチケーブル社	ケーブルの製造・販売	ブリャンツェフ社長	英語、ロシア語
5	シーバイク社	シーバイクの製造・販売	ルキヤノフ社長	英語、ロシア語
6	ディーゼル社	ディーゼル発電装置の製造・販売	シェペリャエフ社長	確認中
7	エレクトロニカ社	総合セキュリティシステムの 設計・開発・実装	オフチェンコフ会長	ロシア語
8	ポシェホニエ・レス社	木質原料・合板・燃料用ブリ ケット(オガライト)の販売	ペルツォフスキー 会長	英語、ロシア語
9	ポリグラフ・プリント 社	紙製品の製造・販売	ピヴォヴァロフCEO	英語、ロシア語
10	トーチカ・ズレニヤ社	医療・農業・製造業向けITソ リューション	フリャシェフ営業部 長	英語、ロシア語

- ※面談言語は、基本的には英語(もしくはロシア語)を基本としますが、ヤロスラヴリ側が4~5名の 日露通訳を手配すると聞いており、英語(もしくはロシア語)で対応できない場合には、日露通訳を 利用できる可能性があります。
- ※面談希望者が多い場合はヤロスラヴリ側と相談し面談相手を決めますので、ご希望に添えない場合もあることを予めご了解ください。
- ※ヤロスラヴリ州の企業・団体と個別面談申込の締め切り日は11月1日(金)です。

【過去に実施したビジネスマッチングの様子】





1. ルスカヤ・メカニカ社

http://go-rm.ru/



1) 設立年月日および概略の沿革

株式会社「ルスカヤ・メカニカ」(ヤロスラヴリ州ルィビンスク市)は、様々なスノーモービル及びオフロードバギーの開発、量産、マーケティング、販売、サービスメンテナンスを行う企業である。

正規従業員数760人。ロシア、ヨーロッパ、カザフスタンに販売店舗が130以上ある。

「ルスカヤ・メカニカ」社のブランドには、「ブラン」、「タイガ」、「RM Vector」があり、国内のスノーモービル市場においてはリーダー格の企業である。ロシアにおけるスノーモービルの半数以上が「ルスカヤ・メカニカ」製。

2010年より四輪バギーの生産を開始。2018年、当社四輪バギーPMの国内市場シェアは23%であった。

2018年にはヤロスラヴリ州機械製造部門のベスト企業賞を受賞。2019年には、2つの連邦プロジェクト「ナショナル・チャンピオン」および「労働生産性向上」に参加した。

当社の戦略的目標はビジネスの規模の拡大であり、その手段として、販売地域の拡大と新規モデルの開発を方針としている。

2) 活動分野(製品/サービスの概要)

当社のスノーモービルモデルには、「ブラン」、「ブラン・リーダー」、「タイガ・ヴァリャーグ」、「タイガ・パトロール」、「ティクシ」、「RM Vector 551」、子供用スノーモービル「PM ルィシ」などがある。 また、四輪バギーのモデルとしては、「PM 500」、「PM650」、「PM800」がある。

製品はいずれもオフロード走行向けであり、さらに、北極圏など、厳しい気候条件の地域における 使用も想定している。

3) 事業を展開している産業部門

機械製造業

4) 輸出、投資計画の実施にかかわる経験

株式会社「ルスカヤ・メカニカ」は、直近の 5 年間に次のような投資計画を成功させている。

- ー プラスチックおよびポリマー材の現代的な射出 成型セクションの開設
 - ワイヤーハーネス製造セクションの開設
 - 輸入代替用新世代型雪上輸送車を量産する設備の設計および構築。

5)輸出先

フィンランド、スウェーデン、カザフスタン、イタリア、チェコに恒常的に輸出を行っている。

6) 日本側パートナーとの共同実施を提案するプロジェクト

- 一連のモデルの4ストロークエンジンのライセンス生産。技術支援、品質管理、部品供給に 関する取り決めを盛り込んだ長期協力協定の締結
- アルミ合金その他の軽合金の鋳造技術ライセンスおよび鋳造設備の購入
- プロトタイピング実験センター向け汎用設備の購入



2. エルディン社

http://www.eldin.ru/



1) 設立年月日および概略の沿革

1928年に設立された電気機械工場。

当工場は、ロシア国家電化計画にしたがい、コンセッション契約にもとづく電気機械の製造を目的として、スウェーデンの電気会社ACEAによって建設された。製品第一号が生産されたのは1928年。1932年5月には、ソビエト連邦が所有権を獲得し、人民重工業委員部令によって、全ソ電気工業企業合同の管理下に移された。当工場は、比較的短期間のうちに、単なるモーター工場から幅広い品目を生産する電気機械工場へと変貌し、コンプレッサー、研削盤、クレーンその他のための出力700kWまでの発電機、整流子発電機、充電装置、家庭用電気製品などを生産した。

1997年、公開型株式会社「エルディン」は、ロシア企業としてはいち早く、ドイツの認証機関DQSの審査に合格して品質マネージメント国際規格 ISO 9001の認証を取得した。現行の品質管理体制も国際規格 ISO9001に適合したものである。

2) 活動分野(製品/サービスの概要)

当社の事業:

- 電動機の製造(回転軸の高さ71~355mmの一般産業仕様誘導モーター、防爆仕様モーター。 調整システムを備えたスマートモーターの導入)
- 同期発電機の製造
- 一体型電気駆動装置の製造
- 鋳造工場の構築
- コンプレッサー設備
- 業務用シュレッダーの製造
- 地元企業が参加する輸入代替計画の実現支援

3) 事業を展開している産業部門

機械製造業

4) 輸出、投資計画の実施にかかわる経験

輸出取引については豊富な経験を持っており、ドイツ、チェコ、スロバキア、イタリア、スペインなどの国外市場、ベラルーシ、カザフスタン、沿バルト諸国などの旧ソ連圏市場で自社製品を販売している。

5) 輸出先

スペインをのぞく上述した国々へは恒常的に輸出を行っている。

6) 日本側パートナーとの共同実施を提案するプロジェクト

今回の日本への訪問の目的は、諸工業企業におけるリーン・マニュファクチャリング構想導入・実現の経験について学ぶこと。



3. レグリャートル社

http://www.nporeg.ru/



1) 設立年月日および概略の沿革

石油ガス、石油化学、エネルギー産業向けの複雑な構造のパイプライン用バルブの輸入代替を目的として、2012年4月に設立された。複雑な構造のバルブの市場への参入をめざし、従業員規模50名の設計事務所も設立された。

当社は一貫生産体制をとっており、最新の機械加工設備と必要な機器を完備した工場内検査室を持っている。すべての製品は最新の試験機を用いた検査を受ける。従業員数は220名。

2) 活動分野(製品/サービスの概要)

- バルブ製造にかかわる研究開発事業
- パイプライン用バルブの設計
- スプリングセーフティバルブ、パイロットセーフ ティバルブ、シートコントロールバルブ、アクシャルコントロールバルブ、アンチサージバルブ、超高圧バルブ、LNG 用を含むあらゆる種類の極低温バルブ



3) 事業を展開している産業部門

機械製造業

4) 輸出、投資計画の実施にかかわる経験

2015 年、総額 8 億 7,890 万ルーブルの「石油ガス産業向けアクシャルタイプコントロールバルブ類の設計書類作成およびそれらの生産体制構築」プロジェクトに関してロシア連邦産業商業省の産業発展基金から融資(1 億 5,000 万ルーブル)を受けた。

5)輸出先

パイプライン用バルブをカザフスタン共和国、ウズベキスタン、ベラルーシ共和国における大型施設の建設に際しての個別の契約にもとづいて行っている。

6) 日本側パートナーとの共同実施を提案するプロジェクト

ハイテクバルブ類製造技術の輸出および/またはロシア国内におけるそれらの国産化。特に、液化天然ガスおよびエネルギー産業向け(蒸気発電装置用バルブ)。

4. ウグリチケーブル社

https://www.eng.uglichcable.ru/
https://www.impx.ru/company/



1) 設立年月日および概略の沿革

設立年月日: 2008年11月

ウグリチケーブル社(ヤロスラヴリ州ウグリチ市)は、ケーブルおよび付属品の設計、製造、販売分野の世界的大手企業であるネクサンス(Nexans)が完全なゼロの状態から建設を手掛け、2008年11月に操業を開始させたものである。そして2016年12月、ネクサンスは工場管理モデルを改組、経営機能は有限責任会社「インペックス・エレクトロ」に譲渡された。

当工場の正式創業日は2008年11月20日。従業員数は260人超である。これまでに生産したケーブルの長さは15万キロメートル以上。生産品目は電源ケーブル、低・中電圧電線である。

2) 活動分野(製品/サービスの概要)

当工場は、電源ケーブルおよび低・中電圧電線を生産している。

現在、エネルギー資源管理、エネルギーインフラ、運輸業、建設業などの基幹産業に対して、自社 設計・自社製造の製品を供給している。

3) 事業を展開している産業部門

工業、エネルギー部門

4) 輸出、投資計画の実施にかかわる経験

石油ガス産業および石油・ガスパイプライン建設業のプロジェクト、ガスプロム、ガスプロムネフチ、ルクオイル、シブール、ロスネフチ等の各社が手掛ける鉱床開発プロジェクト向けのケーブルおよびケーブル製品の販売



5)輸出先

ハンガリー、リトアニア、ルーマニア、スロベニア、スロバキア、カザフスタン、ウズベキスタン、アゼルバイジャン、トルクメニスタン、アルメニア

6) 日本側パートナーとの共同実施を提案するプロジェクト

ケーブル製品および構成部品製造に係る先進的技術導入の経験の習得

5. シーバイク社

http://seabike.com/en/

1) 設立年月日および概略の沿革

設立年月日: 2014年1月27日



当社は、20年以上にわたって、ボートやヨットを含む様々な観光用高速水中翼船の建造を手掛けてきた「パリテット」企業グループの一員である。とはいえ、「シーバイク」社は、これらとは異なる革新的な製品の開発、さらにその国際市場への進出をめざしている。たとえば、2014年に当社が開発を開始した新製品シーバイクがそれである。この製品については、試験と世界14ヵ国における特許権の取得に数年間が費やされ、2017年初めにやっと生産を開始する運びとなった。

シーバイクは好評を博しており、世界のベストビーチリゾートでその優秀性を証明している。

2) 活動分野(製品/サービスの概要)

シーバイクとは、新しい種類のセーリング・ツール、いわば水上自転車である。シーバイクの構造上のかなめは、人体中最も強力な筋肉を持つ脚を使って人がスクリューを回転させることである。セーリングに脚の筋肉を使うこととプロペラスクリューの作動効率が高いことから、シーバイクを使えば、どんな人でも、海上を水泳の世界チャンピオン並みのスピードで何キロメートルもセーリングすることができる。シーバイクの製造には、海水という環境での腐食にも強く、かつ強度の高い材料が使われている。

3) **事業を展開している産業部門** 製造業

4) 輸出、投資計画の実施にかかわる経験

輸出取引の実績あり。海外市場での製品販売も行っている。

5) 輸出先(安定した輸出実績のある相手先国名を列 記)



UAE、イタリア、ドイツ、フランス、ブルガリア、クウェート、香港、中国、スペイン、ポルトガル、インド、カナダ、セーシェル諸島、モルディブ諸島、キプロス、ギリシャ

6) 日本側パートナーとの共同実施を提案するプロジェクト

輸入業者あるいはパートナー候補である日本のスポーツ用品流通販売企業との商談

6. ディーゼル社

https://www.comd.ru/



1) 設立年月日および概略の沿革

2006年4月設立。

ディーゼル発電装置の製造に関してロシアではリーダー的企業。最も重視しているのは、提供する設備の品質と信頼性である。圧倒的多数の我が国のディーゼル発電装置メーカーとは異なり、当社が製造に使用するディーゼル機関、発電機、制御システムなどは、いずれも、ヨーロッパおよびロシアのオリジナル製品のみである。当社の製品は、すべて、ヤロスラヴリ近郊の現代的な自社工場で製造されており、この工場は、国内では他に類を見ない独自の金属加工設備を備えている。

2) 活動分野(製品/サービスの概要)

- ・外国製およびロシア製のディーゼル機関をベースとし、あらゆる仕様および部品構成を持つ、出力 10~2,500kWのディーゼル発電装置。国産ディーゼル発電機市場に占める2018年のシェアは25%。
- ・ヤロスラヴリ原動機工場、スカニア(Scania)、カミンズ(Cummins)等の1基当たり出力132~478kW ディーゼル機関を用いたディーゼル発電装置モデル
- ・ディーゼル発電装置据付用の2種類のユニットコンテナーおよび2つのケーシング
- ・産業設備据付用のユニットコンテナー
- ・船舶用エンジンおよびディーゼル発電機。メインエンジン。出力162~736kW、回転数1,800~2,300 r.p.m.。
- ・自前のサービスセンターを擁し、ディーゼル発電機の調整・始動、診断、技術保守、サービスメンテナンス、保証期間内修理および有償修理など、あらゆる範囲のサービスを提供できる。
- ・部品の供給
- ・ガスレシプロ式発電装置の製造
- ・大出力ディーゼル発電装置
- ハイブリッド発電システム

3) 事業を展開している産業部門 発電設備

4) 輸出、投資計画の実施にかかわる経験 カザフスタン、ベラルーシに輸出している。

5) 輸出先(安定した輸出実績のある相手先国 名を列記)

カザフスタン、ベラルーシ



7. エレクトロニカ社

http://www4.electronika.ru/en/

1)設立年月日および概略の沿革

1993年11月設立。



エレクトロニカ社は、革新的な総合セキュリティシステムを開発するロシア企業である。設立から25年の間に、国内外において、様々なプロジェクト(1,500件以上)を実現させてきた。管理用のインテグレーテッド・プラットフォームとして使用しているのは、自社開発のハード&ソフト複合体であるエレクトロニカ・セキュリティ・マネージャー(Electronika Security Manager、ESM)である。

2014年以来、連邦運輸業監督局(ロストランスナドゾル)の局長顧問であるV.B.チェルトクが率いるロシア代表団の一員として、国際民間航空機関(ICAO)の欧州・北極圏航空安全部会の会合に参加している。

2) 活動分野(製品/サービスの概要)

当社が専門とする事業は、ターンキー方式によって総合的プロジェクトを遂行することであり、次のような全サイクルのサービスを提供している。

- ー 対象物の総合的セキュリティに関するコンサルティング:脆弱性評価、セキュリティシステムのモデルおよびコンセプトの開発
- 総合的セキュリティシステムの設計、構築、実装
- ー 対象物のセキュリティシステムの統合および管理のためのテクニカルソリューションおよびソフトウェアの開発
- − メンテナンス:総合セキュリティシステムの保証期間内保守および技術的メンテナンス

3) 事業を展開している産業部門

ソフトウェアの開発、コンサルティング

8. ポリグラフ・プリント社

http://poligraf-print.com/



1) 設立年月日および概略の沿革

一定部数の印刷物の生産が開始されたのは2001年12月。2002年7月には、外国人投資家の参加を得て正式の開業となった。口独合弁企業としての「ポリグラフ・プリント」は、印刷サービス市場において確かな存在感を示してきた。

2002年、当社はロシアでははじめてディズニー社との間で商品生産に関するライセンス契約を締結した。現在、ポリグラフ・プリントは積極的に国外事業展開を図っている。2014年には、ソチ・オリンピックの企画と実行に積極的にかかわり、独立非営利組織「ソチ2014組織委員会」のD.N.チェルヌィシェンコ会長から感謝状を授与されている。

2017年には、ロシア側がドイツ側の出資分を全額買い取ることとなった。

2) 活動分野(製品/サービスの概要)

有限責任会社「ポリグラフ・プリント」は、帳面類などの紙製品、学校用品、ギフト・ラッピング用品、ステーショナリーなど、幅広い品ぞろえの製品を生産している。

当社は、最大手サプライヤーのひとつとして、「ジェーツキー・ミール」、「アシャン」、「マグニート」、「Fix price」、「レンタ」、「メトロ」その他ロシアの大規模商業チェーンに学校用品、ステーショナリー類、ギフト・ラッピング用品を納めている。

製品の生産量は年々増大している。このような製造・流通能力のおかげで、顧客が望むあらゆる 規模のプロジェクトを実現することが可能となっている。

当社は保有する設備の拡張、刷新を進めており、販売量の増大に応じて、包装用品、ギフト向けパッケージ用品の新しい製造ラインも開設している。

また、ロシア全土にはりめぐらされた自社販売網があり、店舗向けにマーチャンダイジングサービスを行っている。

信頼性、比類のない高い評判、プロセスの検証の徹底 — これらによってロシアのリテール企業が我々を信頼することとなり、高い納入実績とプライベートレーベルの生産が現実のものとなっている。

保有する数多くのライセンスと、その不断の拡大により、当社はその製品の魅力をさらに高めている。当社は、世界最大級のライセンサー(ハズブロ[Hasbro]、ニッケルオデオン[Nickelodeon]、マテル[Mattel]、MGA、フェラーリ[Ferrari]その他)とも、ロシアの消費者が興味を持ちそうな有望ニューブランドとも同様に協力関係を築いている。

3) 事業を展開している産業部門

製紙産業、ステーショナリー、繊維産業、商業

4) 輸出、投資計画の実施にかかわる経験

有限責任会社「ポリグラフ・プリント」には、輸出取引の豊富な経験があり、中東、北アフリカ、東欧、西欧のほか、香港、シンガポール向けにも製品を販売している。2012 年にはカザフスタンとウクライナに支店を開設し、これらの国々でも活発に事業を展開している。

5) 輸出先(安定した輸出実績のある相手先国名を列記)

安定した輸出実績がある相手先は、主として CIS 諸国、沿バルト諸国、ドイツ、ポーランド。

6) 日本側パートナーとの共同実施を提案するプロジェクト

ステーショナリー生産ライセンス権の取得、製品の買付け

9. ポシェホニエ・レス社

http://pariga.ru/

1)設立年月日および概略の沿革

2006年3月9日設立。

2) 活動分野(製品/サービスの概要)

林業部門におけるサービスの提供、木材調達部門におけるサービスの提供、製材および鉋かけ、木材の含浸サービスの提供、ベニヤ板・合板・木材ボード・パネルの製造、木製建材および木工品の製造、木製風袋の製造、木材・建材および衛生設備の卸売り、木質原料および未処理木材の卸売り、製材品の卸売り、専門店舗における製材品の小売り、貨物自動車運送業および運送関連サービス、自動車運送業に関連する補助的事業

3) 事業を展開している産業部門

木質原料の販売、合板の販売、燃料用ブリケット(オガライト)の販売

10. トーチカ・ズレニヤ社

http://www.tochka.ai/

1) 設立年月日および概略の沿革

設立年月日:2015年11月

当社は、現代的な機械学習方法、コンピュータービジョン、人工知能などを様々な分野に導入するための応用ソリューション開発を目的として設立された。我々はヤロスラヴリを拠点とし、P.G.デミドフ記念ヤロスラヴリ国立大学人工知能・デジタル経済センターの産業面でのパートナーとして活動している。現在の正規従業員の中には、高度な技能を備えた人工知能開発専門家10名以上が含まれており、その大半は工学修士号取得者である。

現在は、ロシアの大企業(ロステクノロジー、ロスコスモス、ロシア鉄道、GAZグループ、FOMS)を取引先としている。ダイナミックな発展を遂げつつある当社は、国外市場に自社のソリューションを携えて進出することをめざしている。

2) 活動分野(製品/サービスの概要)

ビッグデータ分析、機械視覚、ディープラーニングなどを活用したオーダーメイドの IT ソリューション。医療、農業から現代的製造業、宇宙産業まで、幅広い分野に対応している。

3) 事業を展開している産業部門

- リテール(小売店)のデジタル化
- ー ビジュアルコミュニケーションを目的とするデジタル・サイネージ(Digital Signage)用設備の製造企業
- 画像情報の収集/処理に関連する医療機器の製造企業
- ー ビデオ分析システムの製造企業/需要家企業(セグメント:セキュリティー、製造現場、大規模スポーツ施設)
- 様々な用途のためのリモートセンシングデータ分析
- 畜産施設・農業分野のオートメーション化

4) 輸出、投資計画の実施にかかわる経験

現時点では輸出の経験はない。

5) 輸出先(安定した輸出実績のある相手先国名を列記) なし。

6) 日本側パートナーとの共同実施を提案するプロジェクト

ソフトウェア ソフト&ハード統合ユニット 人工知能分野におけるオーダーメイド開発 デジタルデータベースの構築